

2017年4月3日

株式会社横浜国際平和会議場

報道関係各位

パシフィコ横浜、来場者向け無料 Wi-Fi サービスを全施設に整備 2017年4月1日より開始、国内主要 MICE 施設では最大規模 多言語化対応した公式ホームページとともに、訪日外国人来場者向けサービスを強化

国内最大級の複合 MICE 施設、パシフィコ横浜(正式名称:株式会社横浜国際平和会議場 所在地:横浜市西区、代表取締役社長:鈴木隆)は、2017年4月1日より、全施設にて無料 Wi-Fi サービスの提供を開始しました。

当社は、国際会議開催実績において国内トップレベルの実績をもち、年間約 400 万人(うち外国人参加者は約 2 万人)にご来場いただいております。国内外のお客様からの Wi-Fi 環境に対するニーズの高まりと国際競争力強化のため、2015 年より施設内の Wi-Fi 環境整備の強化に取り組んでまいりました。

このほど会議センターの整備が完了し、国立大ホール、展示ホール、アネックスホールを含む全施設において、無料で Wi-Fi サービスをご利用頂けるようになりました。インターネット回線の増強と合計 379 台のアクセスポイントの設置により、最大 2 万端末の同時アクセスが可能な Wi-Fi 通信環境となります。これは、国内主要 MICE 施設では最大規模となります。併せて、通信速度の向上やセキュリティ面の強化により、安心で快適な通信環境を実現いたしました。

また、公式ホームページの全面リニューアルを行い、外国人参加者向けにサービス強化をいたしました。スマートフォンなどのモバイル端末への対応とともに、国内 MICE 施設では初となるグーグル翻訳による多言語翻訳機能を導入しております。国内参加者とともに、外国人参加者にもご利用いただきやすい施設として、これからも質の高いサービスの提供を目指してまいります。

■今回整備した無料 Wi-Fi の特徴

- ・IEEE802.11ac 対応により、高速で安定した通信が可能
- ・ワイヤレス LAN コントローラでのアクセスポイント集中管理とセキュリティの強化を実現
- ・アクセスポイント 379 台
(国立大ホール 92 台、会議センター136 台、展示ホール・アネックスホール 151 台)
- ・最大 2 万端末までの同時アクセスが可能

■無料 Wi-Fi サービス提供エリア

- ・パブリックスペース(フォワイエ)を含む、パシフィコ横浜全施設会場内
うち、今回新たに導入したエリア：会議センター会議室内 (参考資料を参照のこと)



施設内 Wi-Fi 案内表示

※MICE とは

Meeting (企業ミーティング)、Incentive Travel (報奨・研修旅行)、Convention (国際会議)、Exhibition/Event (展示会/イベント) といったビジネスイベントの総称。